

COVID-19陽性患者もしくは疑い患者に対する手術時の感染対策Case Report集計結果(8月3日から8月9日回答分)

	症例数	手術	
COVID-19陽性患者	4	帝王切開	3
		気管切開	1

COVID-19疑い患者	6	開腹手術	2
		帝王切開	2
		観血的整復術	1
		消化器内視鏡	1

手術室で気管挿管 (喉頭展開1回で挿管)	3 (3)	McGrath	3
既挿管	1		
区域麻酔	5		
伝達麻酔	1		

PPE	フェイスシールド	3
	ゴーグル	1
	シールド付きマスク	4
	記載なし	2
	N95	7
	サージカルマスク	0
	PAPR (動力付き)	0
	記載なし	3
手袋2枚	6	
手袋1枚	2	
回答なし	2	

事前シミュレーション実施	あり	6
	なし	2
	記載なし	2

自由記載

感染関連	気管挿管時に頭部を透明なビニール袋で覆って気管挿管した。 区域麻酔で行った。患者との会話に注意した。
資機材の準備	感染予防で手術室内の器材カートなどの引出し開閉を禁じたため、シリンジや薬剤の取り寄せに時間を要した。
患者の心のケア	疑い症例で外来感染症診察室から手術室に入室した。患者は小児で、フルPPEのスタッフが手術室から迎えに行き一緒に移動した。 他の来院者に注目されてしまいかわいそうだった。